



なぜ、きまりがあるの？

みんなが楽しく、安全に、安心して過ごすために必要だからです。みんながきまりを守って、楽しく生活できることを、先生たちは願っています。きまりについて自分達で考え、判断することができるように先生たちは支援していきます。

登下校

- ① 登下校中は、通学帽をかぶる。
- ② 登下校は通学路を歩く。
- ③ 出発時刻を守り、午前8:00～8:10に間にあうよう登校する。
- ④ 班で出発した後は、忘れ物を取りに家に帰らずそのまま登校する。



服装・持ち物

- ① 学習に必要なものやふさわしくないものは持ってこない。
- ② キーホルダー類は、人のものと見分けやすくするために、ランリックに一つつけてもかまわない。
- ③ ピアス、マニキュア、化粧、エクステ、染髪等は健康・安全のためにしない。
- ④ 寒い時期の上着、手袋、ネックウォーマー、マフラーは、校舎の中では取る。カイロは、ポケットや服の中から出さないようにして使う。

生活・学校

- ① ろうかや階段は走らず、右側を歩く。
- ② 用のないときはベランダへは出ない。
- ③ 上靴、外靴の区別をし、昇降口や中庭では外靴をはく。
- ④ チャイムを合図に授業を始められるよう、学習の準備をする。
- ⑤ 学校の物を大切にする。(机、いす、タブレット、掃除道具など)

放課後

- ① 家に帰ってから遊ぶ。完全下校は、3月～10月は午後5:30まで、11月～2月は午後5時まで
- ② 学校では、お菓子やふだん学校へ持ってきてはいけない物は、放課後であっても持ってこない。(スマートフォン、携帯電話、ゲーム類などは使用しない。)
- ③ 自転車で来たときは、駐輪場に整頓してとめる。
- ④ 野球などの硬いボールは使わない。(バットはプラスチック製のみ)
- ⑤ 下校後、忘れ物を取りに来たときは、必ず職員室に寄って伝える。

放課後の過ごし方を考えよう

【地域の人の迷惑になること】

- ① 自転車の乗り方やとめ方で、人や車のじゃまになること
- ② 路上で遊ぶこと
- ③ 人の家の敷地内へ入ることや、いたずらをする事

【危険なこと】

- ① 池や川、工事現場、線路、駐車場などで遊ぶこと
- ② 危険な遊び（道路上でJボードやスケートボード、キックボード、エアガン遊び、火遊びなど）
- ③ 暗いところや人通りのないところを一人で歩くこと

【トラブルの原因になること】

- ① 友だち同士のお金の貸し借り、物の交換、おごったりおごられたりすること
- ② メールや電話、ゲーム、インターネットなどのまちがった使い方や家の人との約束
- ③ 子ども同士で校区外、ショッピングモールやスーパーなどへ行くこと（家の人の許可がいる）

きまりについては、毎年教職員で見直しを行うとともに、子どもの声を踏まえながら、必要に応じ改定を行います。